

学生新聞

放送大学
埼玉学習センター
埼玉CSC交流会
学生新聞
編集委員会
〒330-0853
さいたま市大宮区
錦町682-2
TEL048-650-2611

第3回埼玉フェスタ 多彩なイベント

10月10日(土)～11日(日)に開催の
第3回フェスタの全容が固まった。

公開講演会「宇宙の膨張 宇宙の果て」

10月10日(土)
午後一時半から開催の
公開講演会は、本学の海
部宜男教授による「宇宙
の膨張・宇宙の果て」が
テーマである。今年には世
界天文年とされている。
海部教授はその国内行事
の責任者を務められてい
る。興味深いお話が聞か
れるものと期待される。

公開勉強会「食の安全・日本の 農業」について

午前十時からの熟年会
の公開勉強会は「食の安
全・日本の農業」と題し
て、大竹コーディネター
のもと、食の安全や需給
率が50%を切っている日
本の食糧問題、農業再生
等について議論をする。

中国映画上映 「青い凧」

十二時からスタートす
る映画会は中国語サーク
ル主催で、文化革命当時
の状況を描く中国映画で
注目される。

解説と実演 「落語の歴史と 太夫餅」

柳家喬の字さん

午後一時からサークル
おみや主催の落語会が
開催される。さいたま市
出身の柳家喬の字さんの
解説と実演である。

オカリナ演奏

午後十二時半からのト
レヴィの会ほかのオカリ
ナ演奏も初のイベントで
楽しみ。放送大学校歌を
はじめ、皆さんが合唱で
きるような曲も演奏する。

健康体操

午前十時半からの健康
体操研究会の健康体操、
心身をリラックスさせる
メニューが用意されてい
るので参加しよう。

PC初心者教室

同じく午前十時半から、
熟年会のPC初心者教室
が開催される。はじめて
の方大歓迎だそうである
ので、この機会にパソコ
ンに触ってみよう。

二日間共通 イベント

なお、2日間を通して、
学生、同窓生等の絵画、
写真、書道その他の作品
が展示される。そのほか、
サークル紹介や茶席コー
ナーの設置等多彩なイベ
ントが行われる。
フェスタの最後を飾る
のは、賛助券所持者の交
流パーティーである。プ
ロの奏者によるアコーディ
オン演奏、俳句・川柳大
会の表彰、ビンゴゲーム
等多彩な趣向をこらした
企画が用意されている。

探訪コーナー第4回 東京文京学習センター

今回は東京文京学習セ
ンターにお邪魔しました。
東京メトロ丸の内線「茗
荷谷」駅から徒歩5分、
筑波大学東京キャンパス
内にある文京学習センター
は緑と静けさに囲まれ、
都心であることを忘れさ
せるたたずまいを見せて、
訪問者を迎えてくれます。
桂井誠センター所長に御
挨拶し、二宮徹平事務長
にたっぷりとお話を伺い
ました。

「明るい学生ホール」
学習センターの入り口
を入ると、右手に壁全面
を覆った

「充実した学習環境」
文京学習センターの地
の利は抜群で、都内で働
きながら学ぶ人や、日本
全国からのアクセスを考



筑波大学との共有部分を
含めても、放送大学の利
用面積は大きく広がるも
のと思われまます。

「茗荷祭開催」
文京区は区内に東京大
学を始めとして15大学が
存在する文教地域です。
そこで文京アカデミーと
いう区の組織が、多彩な
講座を組んで区民の生涯
教育を推進しています。

教授サロン開設 吉森・松崎両客員教授の サロンが人気です!

第3号で紹介しました両教授による
ミニセミナー「サロン」が大変好評で
す。ある学生さんからはサロンに参加
したいがどうしても仕事で参加できな
い。非常に残念だ。との声をいただき
ました。今後、可能な限り皆さんの
声を反映し、多くの学生さんが参加で
きるよう計画していきます。第3回
「サロンまつぎ」は、10月3日(土)
13時30分から「お肌の健康をささえて
いる微生物」と題し、第2講義室で開
催します。また、「第3回サロンよし
もり」は、「アメリカ自動車産業の衰
退要因」と題して11月7日(土)午後
(詳細未定)、第4回「サロンまつぎ
き」は、11月21日(土)13時15分から
「極上のうま味を醸し出す日本の漬物
の秘密」と題して開催する予定です。

埼玉学習センターの 今昔と思い出

川島紀男さんインタビュー

今回は、埼玉学習センターに早くから
入学し、勉学やサークル活動で活躍され、
昨年、5度目の卒業を果たし、「生涯学習
奨励賞」の金賞を受賞され、現在古本屋
「よんだら堂」をこの1月に開店し、目下
売上増収を目指し、奮闘中の川島さんを訪
ねました。

Q 放送大学の埼玉学習センターに入学さ
れたのはいつですか。
A 85年1月ですから、もう入学してから
24年になります。

Q そのころの埼玉学習センターについて
教えてください。

A 最初は古本屋の東中あたりにあり、木造2階建ての校舎でした。現在の
大宮情報文化センターの場所に移転したの
は確か87年7月でした。

Q 最初のころの埼玉学習センターの様子
はどうでしたか。
A 85年4月から学生を受け入れましたが、
入学応募者が定員オーバーして、全員を入
学させるために埼玉共済連ビルで入学式を
行いました。

Q その当時の授業はどんなだったでしょ
うか。
A そのころは面接授業が放送授業とセッ
トになっており、単独での面接授業は選択
できませんでしたが、学期も3学期制でし
た。

Q 最初のころのサークル活動については
どうでしたか。
A 当初はあまり学生間の交流も少なく、
サークル活動自体も少なかったですね。87
年6月に現在の「サークル大宮」の前身と
なる「謳魅屋(おみや)」という名のサー
クルなど3つのサークルができましたが、
ほかの2つはもうなくなりました。

Q 川島さんが埼玉学習センターに学んで
一番よかったと思うところはありますか。
A 現在のセンターは交通の便も良く、場
所的に駅から近いのが魅力です。場
Q 最後にこれからの埼玉学習センターに
望む点があればお聞かせください。
A もう少し学生が増えて、にぎやかな学
習センターになればよいと思います。

書店経営のお忙しい中、インタビューにご
協力いただきありがとうございます。
(笹原 記)

学生手帳

定年退職後、
放送大学に籍を
置く私の学習ニ
ズは、これまで
に学んだ知識と
経験を土台とし、
さらに放送大学
での講義の中で、
幅広く学習するこ
とにより、自分の
教養をさらに深
めていきたいと考
えている。

私は、常日頃、「人
生は、毎日が経験
の場であり、多様
な知識を得る学
習の場でもある」と思
っている。高齢とな
っても、まだまだ、
知りたいことは数
多く残されている。
その意味では、私
の生涯学習はまだ
中途段階であろ
う。

せめて、社会情勢
に取り残されないよ
う、社会の動きに
関心を持ち、常に
新しい情報を取り
入れながら、残さ
れた人生の中で、
意欲を失わずに学
習を続けていくこ
とが、「私の生涯学
習観」となるよう
にしたい。

そのためには、家
の中に閉じこもらず、
できるだけ外部の
人と接する機会を
設けて、自分にな
い知識を少しでも
吸収していくこと
が大切だと思っ
ている。「学ぶこ
と、そのこと自体
が喜びであり、学
んだ知識を身に付
け、自分の人生に
生かしていくこと
が、これからは私
の生きがいとなっ
て、少しずつ自己
実現への一歩にな
れどと考えている。
笹原 誠二



